

米国ツイン・スターズ・ファンド ー予想分配金提示型ー

Aコース(為替ヘッジあり)
Bコース(為替ヘッジなし)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2013年12月27日から2023年12月1日まで	
運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	米国ツイン・スターズ・ファンドー予想分配金提示型ーAコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)	ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行い、アライアンス・バーンスタイン S I C A Vー セレクト U S エクイティ・ポートフォリオ・クラス S シェアーズおよびアライアンス・バーンスタインーアメリカン・インカム・ポートフォリオ・クラス S シェアーズを主要投資対象とします。
組入制限	米国ツイン・スターズ・ファンドー予想分配金提示型ーAコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)	株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年4回(3月、6月、9月、12月の各2日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。 ②収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

償還運用報告書(全体版)

＜満期償還＞

第40期(信託終了日 2023年12月1日)

受益者のみなさまへ

平素は「米国ツイン・スターズ・ファンドー予想分配金提示型ーAコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番2号
ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

＜運用報告書のお問い合わせ先＞
サポートデスク 0120-565787
(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

Aコース（為替ヘッジあり）

○最近 5 作成期の運用実績

作 成 期	決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
			税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率		
第17作成期	32期(2021年12月 2 日)	円 銭 10,794		円 300	% △0.2	% 98.4	百万円 337
	33期(2022年 3 月 2 日)	10,233		250	△2.9	97.7	324
第18作成期	34期(2022年 6 月 2 日)	9,653		0	△5.7	98.4	302
	35期(2022年 9 月 2 日)	9,247		0	△4.2	100.8	275
第19作成期	36期(2022年12月 2 日)	9,298		0	0.6	90.9	267
	37期(2023年 3 月 2 日)	8,945		0	△3.8	101.7	243
第20作成期	38期(2023年 6 月 2 日)	9,129		0	2.1	100.6	241
	39期(2023年 9 月 4 日)	9,190		0	0.7	100.1	209
第21作成期	(償還時)	(償還価額)					
	40期(2023年12月 1 日)	9,123.88		—	△0.7	—	198

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注2) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等に投資を行います。運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比
			騰 落	率	
第40期	(期 首)	円 銭		%	%
	2023年 9 月 4 日	9,190		—	100.1
	9 月末	8,896		△3.2	98.5
	10月末	8,678		△5.6	99.0
	11月末	9,124		△0.7	—
	(償還時)	(償還価額)			
	2023年12月 1 日	9,123.88		△0.7	—

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等に投資を行います。運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

Bコース（為替ヘッジなし）

○最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準 (分配落)	基準価額			投資信託 組入比	純資産額
			税分	込配	み金 期騰落 中率		
第17作成期	32期(2021年12月2日)	円 銭 11,288		円 350	% 2.5	% 97.9	百万円 2,087
	33期(2022年3月2日)	10,860		300	△1.1	98.0	1,974
第18作成期	34期(2022年6月2日)	11,243		350	6.7	98.2	2,088
	35期(2022年9月2日)	11,321		350	3.8	95.1	2,095
第19作成期	36期(2022年12月2日)	10,851		300	△1.5	96.5	2,221
	37期(2023年3月2日)	10,371		250	△2.1	97.0	1,927
第20作成期	38期(2023年6月2日)	10,698		250	5.6	96.2	1,993
	39期(2023年9月4日)	11,179		300	7.3	95.4	1,954
第21作成期	(償還時)	(償還価額)					
	40期(2023年12月1日)	11,481.30		—	2.7	—	1,539

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等に投資を行います。運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

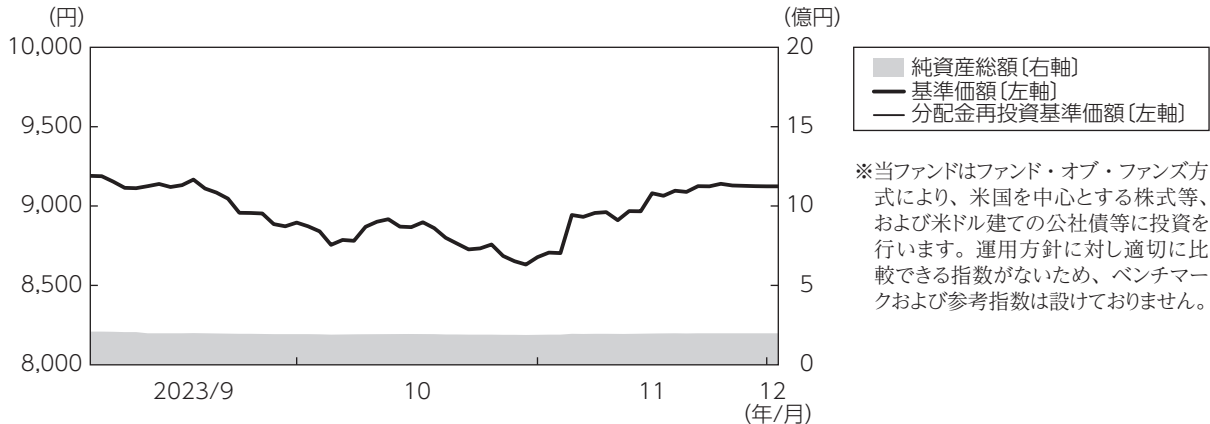
決算期	年 月 日	基準	基準価額		投資信託 組入比
			騰	落 率	
第40期	(期 首)	円 銭		%	%
	2023年9月4日	11,179		—	95.4
	9月末	11,101		△0.7	98.5
	10月末	10,879		△2.7	96.7
	11月末	11,482		2.7	—
	(償還時)	(償還価額)			
	2023年12月1日	11,481.30		2.7	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等に投資を行います。運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

運用経過の説明

■ 基準価額等の推移 Aコース（為替ヘッジあり）



※当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等に投資を行います。運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

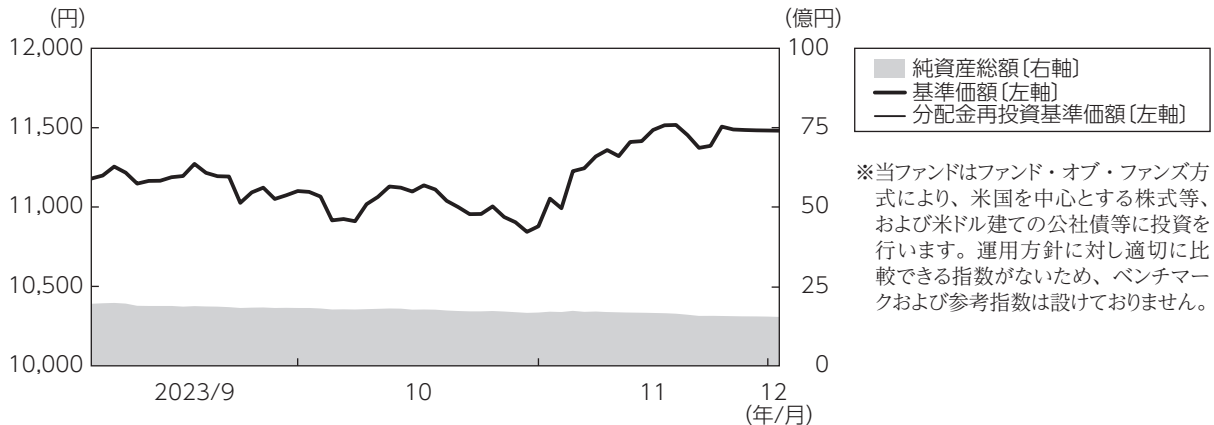
■ 基準価額の主な変動要因 Aコース（為替ヘッジあり）

ファンドの運用方針に従い米国セレクトおよびアメリカン・インカムを通じて、主として米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等へ投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

米国セレクトとアメリカン・インカムの基準価額（米ドルベース）が上昇したことは当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）にプラスに寄与しましたが、為替ヘッジコストがマイナスに影響しました。

運用経過の説明

■ 基準価額等の推移 Bコース（為替ヘッジなし）



※当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等に投資を行います。運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

第40期首(2023年 9月4日):11,179円

償 還 時(2023年12月1日):11,481円30銭(既払分配金—円)

騰落率:2.7%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因 Bコース（為替ヘッジなし）

ファンドの運用方針に従い米国セレクトおよびアメリカン・インカムを通じて、主として米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等へ投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

米国セレクトとアメリカン・インカムの基準価額（米ドルベース）が上昇したことに加え、米ドルが円に対して上昇したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

■ 投資環境

外国株式

当作成期の米国株式相場は上昇しました。作成期首はF R B (米連邦準備制度理事会) が利上げを休止するとの観測が広がり高値圏で推移しましたが、9月のF O M C (米連邦公開市場委員会) 後、F R B 議長が講演で今後の追加利上げの可能性に言及したことや中東情勢の緊迫化もあり10月末にかけて下落基調となりました。11月に入り、米国景気の減速を示す経済指標がみられたこと、追加利上げ観測が後退し長期金利が低下に転じたことなどから、相場は成長株主導で反発し上昇しました。

外国債券

当作成期末の米国長期金利は作成期首と比べほぼ同水準でした。作成期首より原油価格高騰によるインフレ再加速が懸念され始め、F O M C において2024年末の政策金利見通しが引き上げられたこと、金融引き締めが長期化するとの観測が広がったことなどから、米国長期金利は10月半ばにかけて上昇（債券価格は下落）基調で推移しました。その後、C P I (消費者物価指数) が落ち着いた水準であったことで低下（債券価格は上昇）に転じ、11月下旬にはF R B 理事が利下げの可能性に言及したこともあり、低下基調となりました。

外国為替

当作成期の米ドルは円に対して上昇しました。作成期首より、原油価格の高騰によるインフレ懸念、日銀の金融緩和の維持を受けた日米の金利差拡大などを背景に、10月前半にかけて、米ドルは上昇しました。10月後半には、月末の日銀金融政策決定会合を控えた政策の修正観測から米ドルの上昇基調に変化が現れ始め、11月に入り、F O M C での2会合連続の利上げ見送りや、米国C P I の落ち着きを受け上値が抑えられるようになりました。11月下旬から作成期末にかけてはF R B 理事による利下げ前倒しへの言及などから下落しました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

米国ツイン・スターズ・ファンドー予想分配金提示型ーAコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

作成期首の運用方針に基づき、投資信託証券の組入比率を高位に維持しました。「Aコース（為替ヘッジあり）」は、実質的な組入外貨建資産について、円を対貨とする為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

作成期首より投資対象ファンドであるアメリカン・インカム（組入比率を米国セレクトより高めとしましたが、2023年10月以降、米国セレクトとアメリカン・インカムの組入比率を中立にしました。11月下旬には償還対応のため米国セレクトとアメリカン・インカムを全売却しました。

なお、投資対象ファンドの運用および組入比率の助言は、アライアンス・バーンスタインが行いました。

米国セレクト

作成期首の運用方針に基づき、米国を中心とする金融商品取引所に上場または店頭登録されている株式（米国預託証券（ADR）を含みます）に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。

当作成期は、業種選択においては、情報技術の組入比率を引き上げました。生成AI（人工知能）による需要拡大が期待される大手テクノロジー企業について、バランスシートが強固で、長期的な成長が見込まれる銘柄に注目しました。また、金融では高クオリティ景気敏感関連銘柄に注目し、組入比率を引き上げました。一方、エネルギーの組入比率を引き下げました。銘柄選択においては、金利の高止まりが継続する局面では、強固なバランスシートを有し、価格決定力があり、株主還元が期待できる銘柄を選好しました。

米国セレクトの基準価額は上昇しました。

基準価額の変動にプラスに寄与した銘柄、マイナスに影響した銘柄は次の通りです。

（プラスに寄与した銘柄）

マイクロソフト、ユナイテッドヘルス・グループ、メタ・プラットフォームズ等

（マイナスに影響した銘柄）

HCAヘルスケア、エヌビディア、シェブロン等

● アメリカン・インカム

● 作成期首の運用方針に基づき、米ドル建ての公社債等に投資し、元本の維持を図りながら、インカム収入の獲得を目指して運用を行いました。

● 当作成期は、金融引き締めや景気減速などの影響を受けたものの、高利回り社債やエマージング債、投資適格社債の価格は上昇しました。そうした市場環境のなか、リスクを回避しつつ、高利回り社債や、投資適格社債、エマージング債などに銘柄分散を図りました。また、ファンドのデュレーション（債券価格の金利変動に対する感応度）は長期化しました。

● アメリカン・インカムの基準価額は上昇しました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

● 当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等に投資を行います。当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

○設定以来の運用経過

(2013年12月27日～2023年12月1日)

1. 基準価額と収益分配金

Aコース（為替ヘッジあり）



※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額は、設定時10,000円で始まり償還日9,123円88銭で終わりました。騰落率（分配金再投資ベース）は+38.4%でした。設定以来お支払した分配金（税込み）は1万口当たり4,400円でした。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い米国セレクトおよびアメリカン・インカムを通じて、主として米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等へ投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

米国セレクトとアメリカン・インカムの基準価額（米ドルベース）が上昇したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

Bコース（為替ヘッジなし）

基準価額の推移



※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額は、設定時10,000円で始まり償還日11,481円30銭で終わりました。騰落率（分配金再投資ベース）は+131.6%でした。設定以来お支払した分配金（税込み）は1万口当たり7,700円でした。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い米国セレクトおよびアメリカン・インカムを通じて、主として米国を中心とする株式等、および米ドル建ての公社債等へ投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

米国セレクトとアメリカン・インカムの基準価額（米ドルベース）が上昇したことに加え、米ドルが円に対し上昇したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は大幅に上昇しました。

2. 運用経過

運用概況

米国ツイン・スターズ・ファンドー予想分配金提示型ー Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

運用方針に基づき、投資信託証券の組入比率を高位に維持しました。「Aコース（為替ヘッジあり）」は、実質的な組入外貨建資産について、円を対貨とする為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

設定当初から2015年1月にかけては、米国セレクトの組入比率を高めとしたものの、2015年9月以降2020年8月にかけては、概ねアメリカン・インカムの組入比率を高めとしました。その後、2021年2月から11月にかけては、米国セレクトの組入比率を高めとしましたが、その後は中立とし、11月下旬には償還対応のため全売却しました。

なお、投資対象ファンドの運用および組入比率の助言は、アライアンス・バーンスタインが行いました。

米国セレクト

運用方針に基づき、米国を中心とする金融商品取引所に上場または店頭登録されている株式（米国預託証券（ADR）を含みます）に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。

米国セレクトの基準価額は上昇しました。

基準価額の変動にプラスに寄与した銘柄、マイナスに影響した銘柄は次の通りです。

（プラスに寄与した銘柄）

アップル、マイクロソフト、バークシャー・ハサウェイ等

（マイナスに影響した銘柄）

シティグループ、レイセオン等

アメリカン・インカム

運用方針に基づき、米ドル建ての公社債等に投資し、元本の維持を図りながら、インカム収入の獲得を目指して運用を行いました。

アメリカン・インカムの基準価額は上昇しました。

主なプラス要因、マイナス要因は次の通りです。

（プラス要因）

- ・高利回り社債やエージェンシーMBSへの配分
- ・投資適格社債や高利回り社債、エマージング債などにおける銘柄選択

（マイナス要因）

- ・エマージング債や投資適格社債への配分

Aコース（為替ヘッジあり）

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 9 月 5 日～2023年12月 1 日)

項 目	第40期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	45	0.503	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×作成期末の信託報酬率
(投 信 会 社)	(26)	(0.296)	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価
(販 売 会 社)	(18)	(0.198)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.008)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.014	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合 計	46	0.517	
作成期間の平均基準価額は、8,899円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

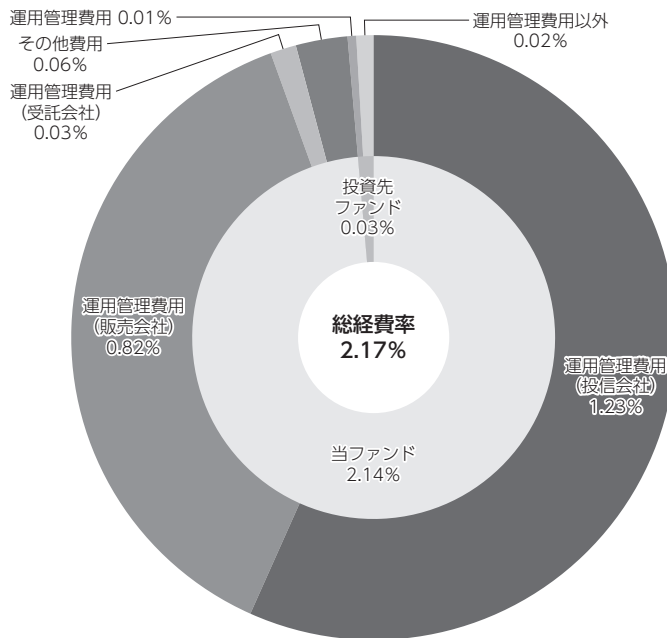
(注5) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

Aコース（為替ヘッジあり）

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.17%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.17
①当ファンドの費用の比率	2.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.01
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年 9 月 5 日～2023年12月 1 日)

投資信託証券

銘柄		第40期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AB SICAV I Select US CL-S	596	39	10,586	733
	AB FCP I American Income Portfolio CL-S	—	—	36,684	751
	小計	596	39	47,270	1,485

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年 9 月 5 日～2023年12月 1 日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月 1 日現在)

2023年12月 1 日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第20作成期末
	口数
(アメリカ)	口
AB SICAV I Select US CL-S	9,989
AB FCP I American Income Portfolio CL-S	36,684
合 計	46,674

○投資信託財産の構成

(2023年12月1日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	199,765	100.0
投資信託財産総額	199,765	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 時
	2023年12月1日現在
	円
(A) 資産	199,765,196
コール・ローン等	199,765,196
(B) 負債	1,030,208
未払解約金	41,074
未払信託報酬	984,945
未払利息	1,629
その他未払費用	2,560
(C) 純資産総額(A－B)	198,734,988
元本	217,818,435
償還差損金	△ 19,083,447
(D) 受益権総口数	217,818,435口
1万口当たり償還価額(C／D)	9,123円88銭

(注1) 当ファンドの第40期首元本額は227,896,351円、第40期中追加設定元本額は974,643円、第40期中一部解約元本額は11,052,559円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第40期0.912388円です。

(注3) 純資産総額が元本額を下回っており、その額は19,083,447円です。

○損益の状況

項 目	第40期
	2023年9月5日～ 2023年12月1日
	円
(A) 配当等収益	△ 4,704
受取利息	13
支払利息	△ 4,717
(B) 有価証券売買損益	△ 390,746
売買益	14,322,285
売買損	△14,713,031
(C) 信託報酬等	△ 1,011,798
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 1,407,248
(E) 前期繰越損益金	△21,383,052
(F) 追加信託差損益金	3,706,853
(配当等相当額)	(8,009,891)
(売買損益相当額)	(△ 4,303,038)
償還差損金(D＋E＋F)	△19,083,447

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

Bコース（為替ヘッジなし）

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 9 月 5 日～2023年12月 1 日)

項 目	第40期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	56	0.503	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×作成期末の信託報酬率
(投 信 会 社)	(33)	(0.296)	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.198)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.008)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合 計	56	0.506	
作成期間の平均基準価額は、11,154円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

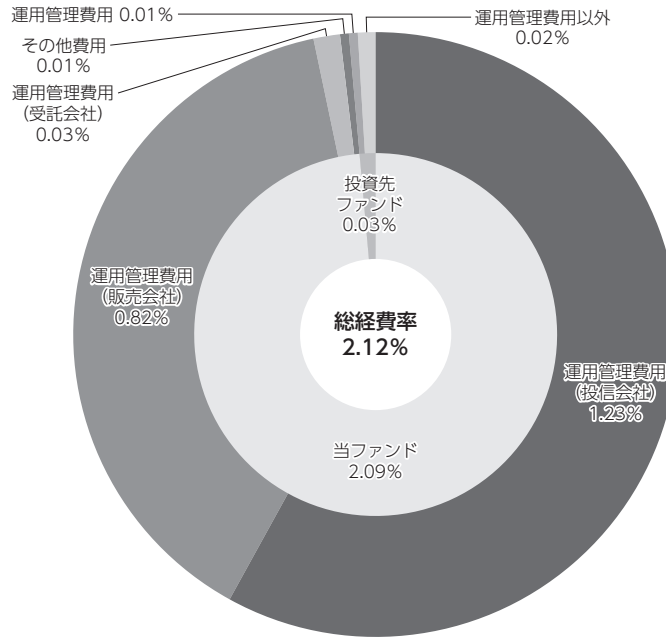
(注5) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

Bコース（為替ヘッジなし）

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.12%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.12
①当ファンドの費用の比率	2.09
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.01
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年 9 月 5 日～2023年12月 1 日)

投資信託証券

銘柄		第40期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AB SICAV I Select US CL-S	4,772	312	93,696	6,459
	AB FCP I American Income Portfolio CL-S	—	—	326,266	6,670
	小計	4,772	312	419,963	13,129

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年 9 月 5 日～2023年12月 1 日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月 1 日現在)

2023年12月 1 日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第20作成期末
	口数
(アメリカ)	口
AB SICAV I Select US CL-S	88,923
AB FCP I American Income Portfolio CL-S	326,266
合 計	415,190

○投資信託財産の構成

(2023年12月1日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	1,567,046	100.0
投資信託財産総額	1,567,046	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 時
	2023年12月1日現在
	円
(A) 資産	1,567,046,173
コール・ローン等	1,567,046,173
(B) 負債	27,388,182
未払解約金	18,523,525
未払信託報酬	8,828,667
未払利息	12,789
その他未払費用	23,201
(C) 純資産総額(A－B)	1,539,657,991
元本	1,341,013,615
償還差益金	198,644,376
(D) 受益権総口数	1,341,013,615口
1万口当たり償還価額(C／D)	11,481円30銭

(注1) 当ファンドの第40期首元本額は1,748,540,001円、第40期中追加設定元本額は22,376,000円、第40期中一部解約元本額は429,902,386円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第40期1.148130円です。

○損益の状況

項 目	第40期
	2023年9月5日～ 2023年12月1日
	円
(A) 配当等収益	△ 26,971
受取利息	7,604
支払利息	△ 34,575
(B) 有価証券売買損益	49,648,927
売買益	60,185,590
売買損	△ 10,536,663
(C) 信託報酬等	△ 8,874,392
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	40,747,564
(E) 前期繰越損益金	77,279,255
(F) 追加信託差損益金	80,617,557
(配当等相当額)	(84,662,369)
(売買損益相当額)	(△ 4,044,812)
償還差益金(D＋E＋F)	198,644,376

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

Aコース（為替ヘッジあり）

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年12月27日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年12月1日		資産総額	199,765,196円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,030,208円
				純資産総額	198,734,988円
受益権口数	2,909,969,153口	217,818,435口	△2,692,150,718口	受益権口数	217,818,435口
元本額	2,909,969,153円	217,818,435円	△2,692,150,718円	1万口当たり償還金	9,123円88銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	3,074,358,768円	3,128,020,241円	10,175円	0円	0.0%
第2期	3,244,008,478	3,313,787,471	10,215	200	2.0
第3期	3,175,871,255	3,271,143,799	10,300	250	2.5
第4期	2,583,379,919	2,642,379,167	10,228	200	2.0
第5期	2,593,421,485	2,655,843,760	10,241	200	2.0
第6期	2,429,967,533	2,479,657,682	10,204	0	0.0
第7期	2,138,653,439	2,084,145,540	9,745	0	0.0
第8期	2,019,906,153	2,028,483,055	10,042	0	0.0
第9期	1,844,227,454	1,782,253,447	9,664	0	0.0
第10期	1,651,038,791	1,657,173,890	10,037	0	0.0
第11期	1,351,640,686	1,370,834,974	10,142	200	2.0
第12期	1,087,887,463	1,089,359,233	10,014	0	0.0
第13期	976,540,581	1,008,524,717	10,328	200	2.0
第14期	784,983,723	809,740,032	10,315	200	2.0
第15期	802,889,734	819,765,593	10,210	200	2.0
第16期	774,245,663	794,465,761	10,261	200	2.0
第17期	767,800,355	783,466,697	10,204	0	0.0
第18期	676,361,615	689,547,203	10,195	0	0.0
第19期	545,395,714	554,419,489	10,165	200	2.0
第20期	524,181,607	515,417,913	9,833	0	0.0
第21期	485,455,644	485,537,653	10,002	0	0.0
第22期	455,319,615	458,273,917	10,065	0	0.0
第23期	458,437,397	469,570,777	10,243	200	2.0
第24期	433,167,509	447,385,433	10,328	250	2.5
第25期	430,935,807	433,285,319	10,055	0	0.0
第26期	427,978,767	421,649,290	9,852	0	0.0
第27期	391,778,126	413,927,055	10,565	250	2.5
第28期	383,188,631	404,172,661	10,548	250	2.5
第29期	313,986,226	337,382,507	10,745	250	2.5
第30期	304,381,591	334,706,354	10,996	300	3.0

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	311, 376, 063円	346, 126, 230円	11, 116円	300円	3. 0%
第32期	312, 406, 773	337, 223, 420	10, 794	300	3. 0
第33期	317, 132, 965	324, 523, 793	10, 233	250	2. 5
第34期	313, 460, 220	302, 593, 816	9, 653	0	0. 0
第35期	297, 595, 510	275, 180, 295	9, 247	0	0. 0
第36期	288, 123, 240	267, 898, 221	9, 298	0	0. 0
第37期	272, 164, 000	243, 443, 528	8, 945	0	0. 0
第38期	264, 685, 901	241, 640, 949	9, 129	0	0. 0
第39期	227, 896, 351	209, 438, 202	9, 190	0	0. 0

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	9, 123円88銭
-----------------	------------

◇償還金は、償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

Bコース（為替ヘッジなし）

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年12月27日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年12月1日		資産総額	1,567,046,173円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	27,388,182円
				純資産総額	1,539,657,991円
受益権口数	18,727,223,393口	1,341,013,615口	△17,386,209,778口	受益権口数	1,341,013,615口
元本額	18,727,223,393円	1,341,013,615円	△17,386,209,778円	1万口当たり償還金	11,481円30銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	22,006,435,398円	21,651,809,386円	9,839円	0円	0.0%
第2期	22,043,343,368	22,336,935,870	10,133	0	0.0
第3期	20,081,835,822	21,008,491,336	10,461	250	2.5
第4期	16,457,954,085	19,039,697,304	11,569	400	4.0
第5期	13,688,915,789	15,894,653,748	11,611	350	3.5
第6期	11,977,957,541	14,012,207,354	11,698	350	3.5
第7期	10,812,920,065	11,386,740,951	10,531	250	2.5
第8期	9,693,297,530	10,468,437,907	10,800	300	3.0
第9期	9,001,413,648	8,727,147,486	9,695	0	0.0
第10期	7,983,621,517	7,748,800,906	9,706	0	0.0
第11期	7,312,665,879	6,950,123,647	9,504	0	0.0
第12期	6,157,986,193	6,248,680,864	10,147	200	2.0
第13期	5,419,446,289	5,661,363,841	10,446	250	2.5
第14期	4,751,915,316	4,876,749,577	10,263	200	2.0
第15期	4,323,567,035	4,345,419,225	10,051	200	2.0
第16期	3,882,569,511	4,021,051,251	10,357	250	2.5
第17期	3,535,329,484	3,453,601,028	9,769	0	0.0
第18期	3,402,819,154	3,443,141,855	10,118	0	0.0
第19期	3,177,572,127	3,262,943,944	10,269	200	2.0
第20期	2,973,753,308	3,041,424,547	10,228	0	0.0
第21期	2,834,621,778	2,934,527,172	10,352	0	0.0
第22期	2,742,947,020	2,785,382,866	10,155	0	0.0
第23期	2,609,829,749	2,662,187,489	10,201	200	2.0
第24期	2,491,883,591	2,663,084,463	10,687	250	2.5
第25期	2,404,783,548	2,424,143,633	10,081	200	2.0
第26期	2,364,092,924	2,328,201,013	9,848	0	0.0
第27期	2,293,194,677	2,388,650,505	10,416	250	2.5
第28期	2,142,049,406	2,204,398,748	10,291	200	2.0
第29期	2,012,029,902	2,160,334,064	10,737	250	2.5
第30期	1,962,070,996	2,203,956,497	11,233	350	3.5

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	1,896,509,163円	2,153,776,295円	11,357円	350円	3.5%
第32期	1,849,050,330	2,087,243,443	11,288	350	3.5
第33期	1,818,051,695	1,974,320,194	10,860	300	3.0
第34期	1,857,955,150	2,088,916,219	11,243	350	3.5
第35期	1,850,996,753	2,095,444,423	11,321	350	3.5
第36期	2,047,676,718	2,221,985,057	10,851	300	3.0
第37期	1,858,652,885	1,927,646,341	10,371	250	2.5
第38期	1,863,248,700	1,993,274,547	10,698	250	2.5
第39期	1,748,540,001	1,954,643,980	11,179	300	3.0

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	11,481円30銭
-----------------	------------

◇償還金は、償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。